

琴浦町議会議員一般選挙候補者選挙公報

琴浦町選挙管理委員会

町民の声がとどく町政に

町民アンケートに寄せられた
町政への要望

- ① 介護保険負担減(49%)
- ② 同和行政を最終(43%)
- ③ 国保税引下げ(33%)
- ④ 農林水産業振興(27%)
- ⑤ 給食に地元産を(26%)

暮らし第一で町政をチェック

検査拡大など
コロナ対策を
完全に

自治公民館
活動への支援

憲法9条守り、
核兵器禁止条約
の署名・批准を

「明るい琴浦」
で町政を報告

まなタン、
サッカー場は
町民の声を
聞き、見直す

農業、加工、
生産、販売など
の支援・育成

国保税、介護保
険料の負担軽減
介護の充実

同和行政の最終

プロフィール○1955年(昭和30年)浦安生まれ ○浦安小、東柏中、由良育英高、関西
大学法学部を卒業 ○社会福祉法人、民主商工会に勤務○現在、妻と浦安に住む。



川本
よししたか
日本共産党

このたび、琴浦町議会議員の改選にあたり、地域の皆様を始め関係各位の温かい激励と御推薦をいただき、再び立候補を決意いたしました。

誠に、浅学非才の身であります。多年に亘る貴重な経験を基に、初心を忘れず、皆様の尊い御意見、御要望を拝聴させていただき、皆様の意見が反映される町政がなされるよう微力でございますが、献身努力する決意でございます。

何卒皆様の温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

努力目標
人に思い遣りのある町政が、なされるよう努力いたします。



前田ともあき

○スポーツ活動の推進と支援強化

○地域防災力の向上

○地域経済の活性化

私は子供の頃から卓球一筋にやってきました。故郷山忠正さんをはじめスポーツ少年団の指導員の方々に大変お世話になりました。その恩返しの意味もあってスポーツ少年団の指導員を努めています。

学生時代は京都で暮らし、京都は素晴らしい都でしたが、ふるさと琴浦町も負けず劣ぬ町であることが分かりました。地元に戻り歳を重ねるにつれこの町の役に立ちたいという思いが育っていきました。

浅学な身ではございますが、軽いフットワークを活かし、「より活気のある琴浦町」を町民の皆様と実現するため尽力したいと思います。



かねみつ
あつし
金光
敦

【略歴】
昭和58年9月26日琴浦町蓬東生れ38歳
浦安小学校・東柏中学校・倉吉高等学校
龍谷大学経営学部経営学科卒
同大学卓球部第91代主将
平成20年金光商店勤務
平成23年金光商店代表者
平成21年より琴浦卓球スポーツ少年団指導員
平成25年より琴浦町スポーツ推進委員
平成28年より琴浦町体育連盟代表者

一、琴浦町を誇れる町づくり

一、若い人達が住みやすい町づくり

一、安心して暮らせる町づくり

一、高齢者に寄り添える町づくり

一、共同して助け合える町づくり

琴浦の更なる
発展に全力で頑張ります



おぐら
まさかず

合併から十八年、もはや旧東伯、旧赤崎などと言っている場合ではありません。人口一万六千人、毎年二百人づつ人が減ってゆくこの町を、どうデザインしていくのか。行政も議会も、チーム琴浦としての手腕が試されています。そこでまず第一に、子育て世代への支援を上げたい。給食費の無償化・返済不要の奨学金の拡充を実現させます。

次に、農業振興。所得を上げ、自由な時間を持つる農業の仕組み作りを考えます。そして女性の更なる社会的地位の向上。弱者に優しい町づくりをして、障がい者への支援にも力を入れてゆきます。これらの目標をブレることなく、訴え実現して参ります。なにとぞ、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



すみかつ
計介
六十二才

「主役」は「町民」 ～ みなさんと一緒に考えたい ～

- ① 正しい税金の使い方
 - ・赤字にならない町の財政運営
 - ・まなびタウン改修など、公共施設の整備
- ② 人権の尊重
- ③ 子どもは町の宝
- ④ スポーツと健康
- ⑤ 町内産業の持続的な振興
- ⑥ 町議会議員の定数削減



たなか
はじめ

町民に寄り添う町づくり

- ◎地域農業と産業を大切に
- ◎自然環境や文化を大切に
- ◎未来をたくす子ども達を大切に
- ◎人の絆や生活を大切に

一人を中心にする町づくりを目指して、常に信念を持って、心豊かで暮らしやすい活力と潤いのある琴浦町を目指します。私の情熱と行動力を町政に活かし、次の世代へ持続可能な魅力ある故郷づくりを推進します。

「琴浦町が好きです」と言える町づくりを精一杯努力し頑張ります。どうぞ温かいご支援で、再度議会に送り出してくださいませますよう心からお願い申し上げます。



かわもと
しょういちろう
川本
正一郎
六十五才

一人ひとりの人権が守られ
誰もが安心・安全に暮らしやすい町を目指します

琴浦町の人権を大切にすまちづくりの一層の充実・推進を図るとともに みなさんの声を町政に届け 生活に反映できるようがんばります

- 1.あらゆる差別のない
人の温かさを実感できるまち
- 2.だれもが健康で文化的な
最低限度の生活が保障されるまち
- 3.みんなが支え合い
安心・安全に暮らしやすいまち



やまもと
じゅんこ
谷田
じゅんこ

町民の皆さんひとりひとりが安心して暮らせる住みやすい魅力あふれる元気なまちづくりの実現に向けて、皆様の声をしっかりと聞き、共に考え進めていきます。

- 一 安心・安全に暮らせるまちを目指します
 - 子育て世代の支援充実のまちづくり
 - 元気で長生き福祉充実のまちづくり
 - あらゆる災害に強いまちづくり
- 一 農林水産業を始めあらゆる産業が元気なまちを目指します
 - 農林水産業、商業、工業振興で若者が定着するまちづくり
 - 地域の日本を活性のまちづくり
- 一 生活環境整備による住みやすいまちを目指します
 - 高齢者などの交通手段確保のまちづくり
 - UIターン者の住みやすいまちづくり



やまもと
まさき
山本
ひでまさ

分庁舎にも期日前投票所を開設します。
投票日当日に仕事や旅行、レジャーなどの予定がある人は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票所のご案内

場 所	開設期間	開設時間
役場本庁舎 2階第2会議室	1月19日(水)～22日(土)	午前8時30分～午後8時
役場分庁舎 2階多目的ホール前ロビー	1月21日(金)、22日(土)	午前8時30分～午後7時

※ 分庁舎期日前投票所は、期間と時間を短縮しています。

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)